

不適合情報

2023年1月20日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GIグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	その他	2023年1月17日3時41分に、免震重要棟火報盤に警報が発生したことを確認した。現場を確認したところ2階会議室(4)のパソコンから出火していたことから、当社社員により初期消火を行うとともに公設消防へ通報。公設消防による現場確認の結果、4時13分に鎮火を確認。ノートパソコンのバッテリー部分から出火したものと推定され、公設消防により詳細調査を実施。 【2023年1月17日公表済み】 https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2022/2023011701p.pdf https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2022/2023011702p.pdf https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2022/2023011703p.pdf https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2022/2023011704p.pdf	2023/01/17	—

2. GIIグレード 0件

3. GIIIグレード 11件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	原子炉建屋排水口調査において、地下5階(管理区域)南西側残留熱除去系ポンプ(B)室の排水口番号の表記に、誤記を確認した。排水口番号を修正。	2023/01/14	
2	3号機	サービス建屋加湿器(B)試運転前の点検時、上部出口ホースに破損を確認した。安全処置を実施し、給水元弁を全閉。当該ホースを交換。	2023/01/13	
3	3号機	サービス建屋加湿器(A)試運転時、内部給水タンクの留具が折損しタンクが脱落したことを確認した。安全処置を実施し、給水元弁を全閉。当該タンクの留具を交換。	2023/01/13	
4	4号機	非常用ディーゼル発電機(B)排気管伸縮継手サポートの点検において、伸縮継手サポート(2箇所)に位置ずれを確認した。当該サポートの位置を修正。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2023/01/16	
5	5号機	原子炉建屋非放射性ストームドレン移送系排水槽ポンプ(C)吐出弁点検における、排水リサイクル配管での水抜き作業時、排水量が少ないことを確認した。吐出弁点検後の確認においてもリサイクル配管からの排水量に変化はなく、配管の詰まりと推定。当該配管を清掃。	2023/01/11	
6	5号機	高圧炉心スプレー系非常用ディーゼル発電機潤滑油プライミングポンプ運転時、潤滑油加熱器が起動・停止を繰り返していることを確認した。調査の結果、潤滑油プライミングポンプ吸込温度計の動作不良と推定。当該温度計を交換。なお、吸込温度計のマイクロスイッチの手動操作により潤滑油加熱器の制御が可能のため、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2023/01/14	
7	5号機	タービン建屋補機冷却系熱交換器(B)点検において、伝熱管(1本)に漏えいを確認した。当該伝熱管を閉止。なお、閉止した伝熱管本数は管理値(280本)未満であり、熱交換機能に影響なし。	2023/01/16	
8	5号機	放射性廃棄物処理設備洗濯廃液系活性炭開袋投入機に、袋固定ピンの折損を確認した。投入機の操作を禁止。当該ピンを回収し修理。	2023/01/13	
9	6号機	原子炉建屋2階(管理区域)原子炉格納容器ドライウェル内で作業していた協力企業作業員が、潤滑剤を取りに資材仮置場へ移動していたところ、仮設足場にヘルメットをぶつけた拍子にヘルメットがずれ、足場固定金具が額に当たり負傷した。管理区域から退却して看護師による診察を受け、応急処置を実施。当該事象の原因を調査し、再発防止対策を周知。	2023/01/11	
10	6号機	原子炉格納容器ドライウェル内保温材取替工事において、協力企業作業員が作業照明(ハンディーライト)に接触し、原子炉格納容器圧力抑制室に通じるベント管内(水中)に作業照明を落下させたことを確認した。ベント管内(水中)を捜索し、作業照明を発見。また、捜索の際に板状の金属片(60mm×30mm×t0.5mm)も発見。作業照明および板状の金属片を回収済み。当該事象の原因を調査。	2023/01/17	
11	その他	水処理設備の排水処理装置運転時、水素イオン濃度調整槽がオーバーフローし、凝集槽の水位が上昇していることを確認した。調査の結果、水素イオン濃度調整槽～凝集沈殿槽入口配管の詰まりと推定。当該配管を清掃。	2023/01/16	